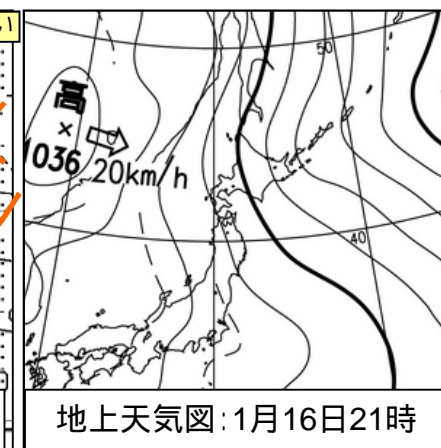
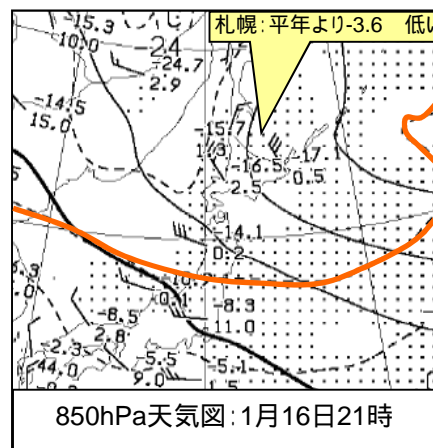
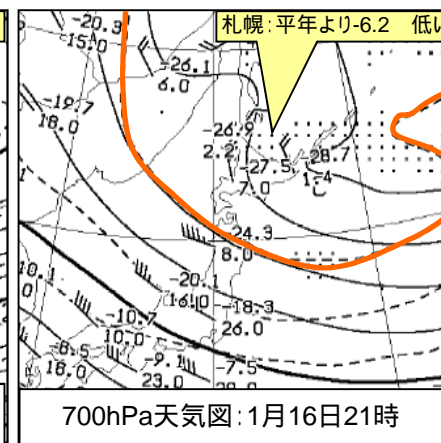
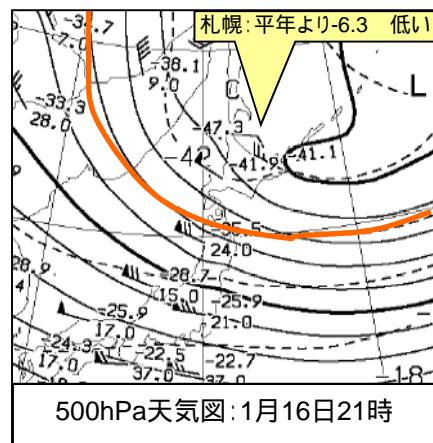


大雪警報(1月16日~17日)

地域	警報	注意報	発表日時	切替・解除日
石狩北部		風雪, 波浪	1/16 20:02 (切替)	
石狩中部		大雪		
石狩南部		大雪		
空知地方		なだれ	1/17 4:30 (切替)	
後志北部		風雪, 波浪		
羊蹄山麓		なだれ		
後志西部		風雪, 波浪	1/17 5:54 (切替)	
石狩地方		大雪, なだれ		
空知地方		なだれ		
羊蹄山麓		大雪, なだれ	1/17 7:33 (切替)	
石狩北部	大雪	なだれ		
石狩中部	大雪	なだれ		
石狩南部	大雪	なだれ	1/17 11:23 (切替)	
空知地方		なだれ		
羊蹄山麓		大雪, なだれ		
石狩北部		大雪, 風雪, なだれ	1/17 15:22 (切替)	
石狩中部		大雪, なだれ		
石狩南部		なだれ		
空知地方		なだれ		
羊蹄山麓		なだれ		



大雪と風雪に関する石狩・空知・後志地方気象情報は、17日第4号まで発表。

【概況】

16日から17日にかけて、北海道付近は冬型の気圧配置で、上空には強い寒気が入った。北海道の内陸部で発生した高気圧から吹きだした東の風と、大陸からの北西の風が北海道の西海上でぶつかり雪雲が帯状に発生し、石狩湾周辺に流れ込んで、局地的な大雪となった。

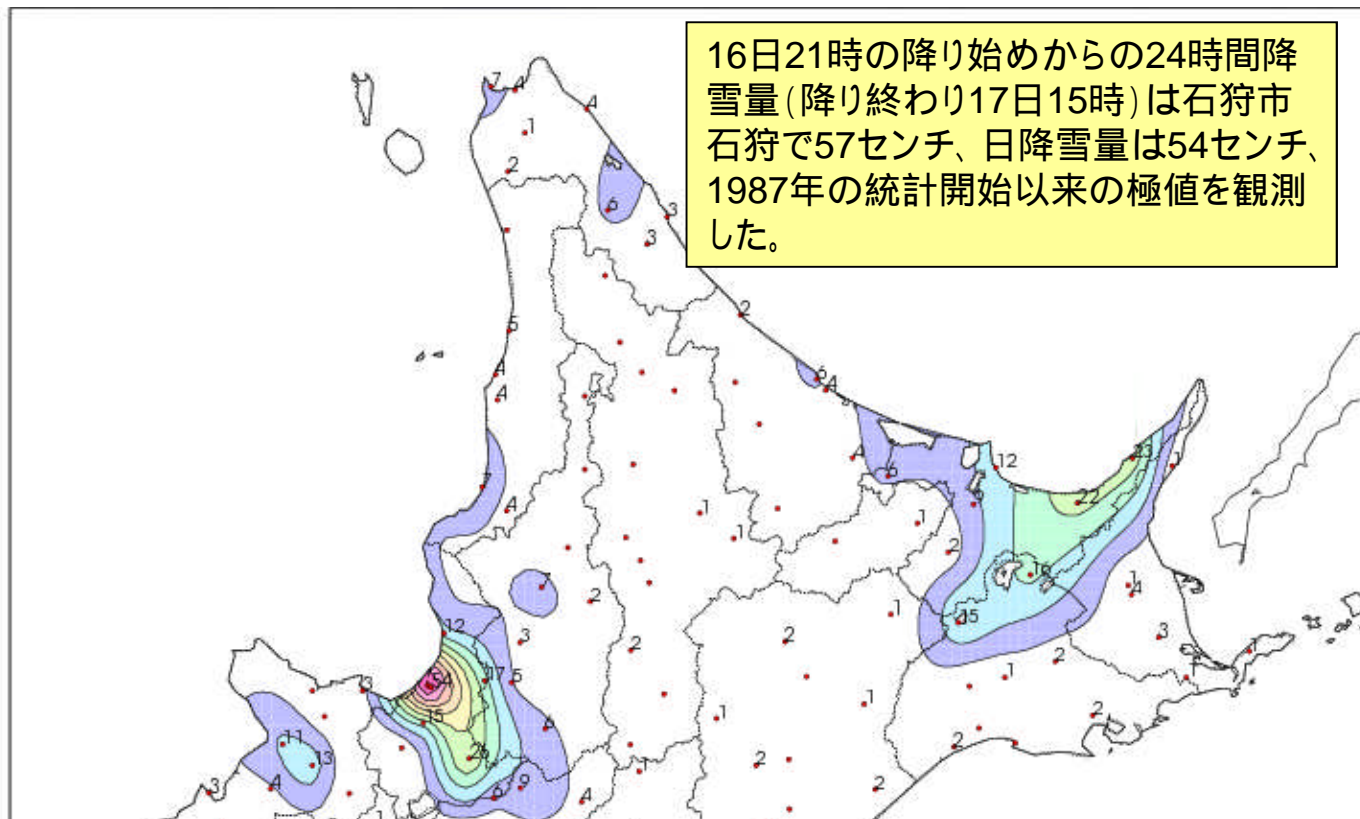
【被害状況】

JR学園都市線は朝から大幅に遅れ、札幌 - 石狩当別間は午前10時から約9時間にわたって運転を見合わせ、普通列車74本が運休。函館線や千歳線も快速と普通計123本が運休したほか、ダイヤも乱れ、最大1時間半の遅れが出た。空の便は、丘珠空港発着の函館や釧路便など16便が欠航。道警交通管制センターによると、高速道路も札幌を中心に断続的に通行止めとなり、札幌 - 江別間で14時間、札幌 - 札幌西間で9時間通行できなくなった(北海道新聞HP)。

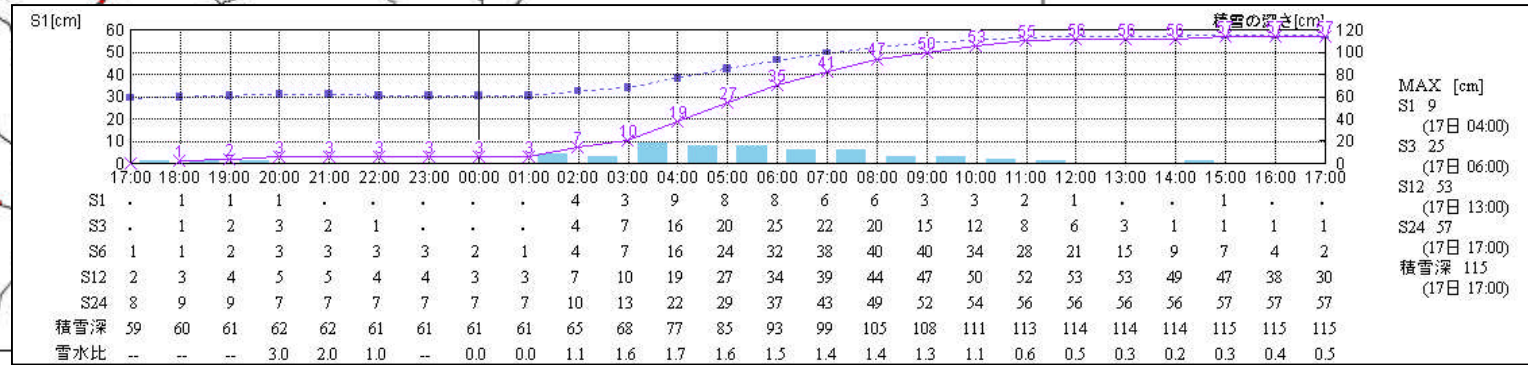
1/16日21時～1/17日15時までの降雪量の状況

16日21時の降り始めからの24時間降雪量(降り終わり17日15時)は石狩市石狩で57センチ、日降雪量は54センチ、1987年の統計開始以来の極値を観測した。

1. 石狩 54
2. 恵庭島松 26
3. 宇登呂 23
4. 斜里 22
5. 新篠津 17
6. 川湯 16
7. 札幌 15
8. 阿寒湖畔 15
9. 千軒 15
10. 江差 15

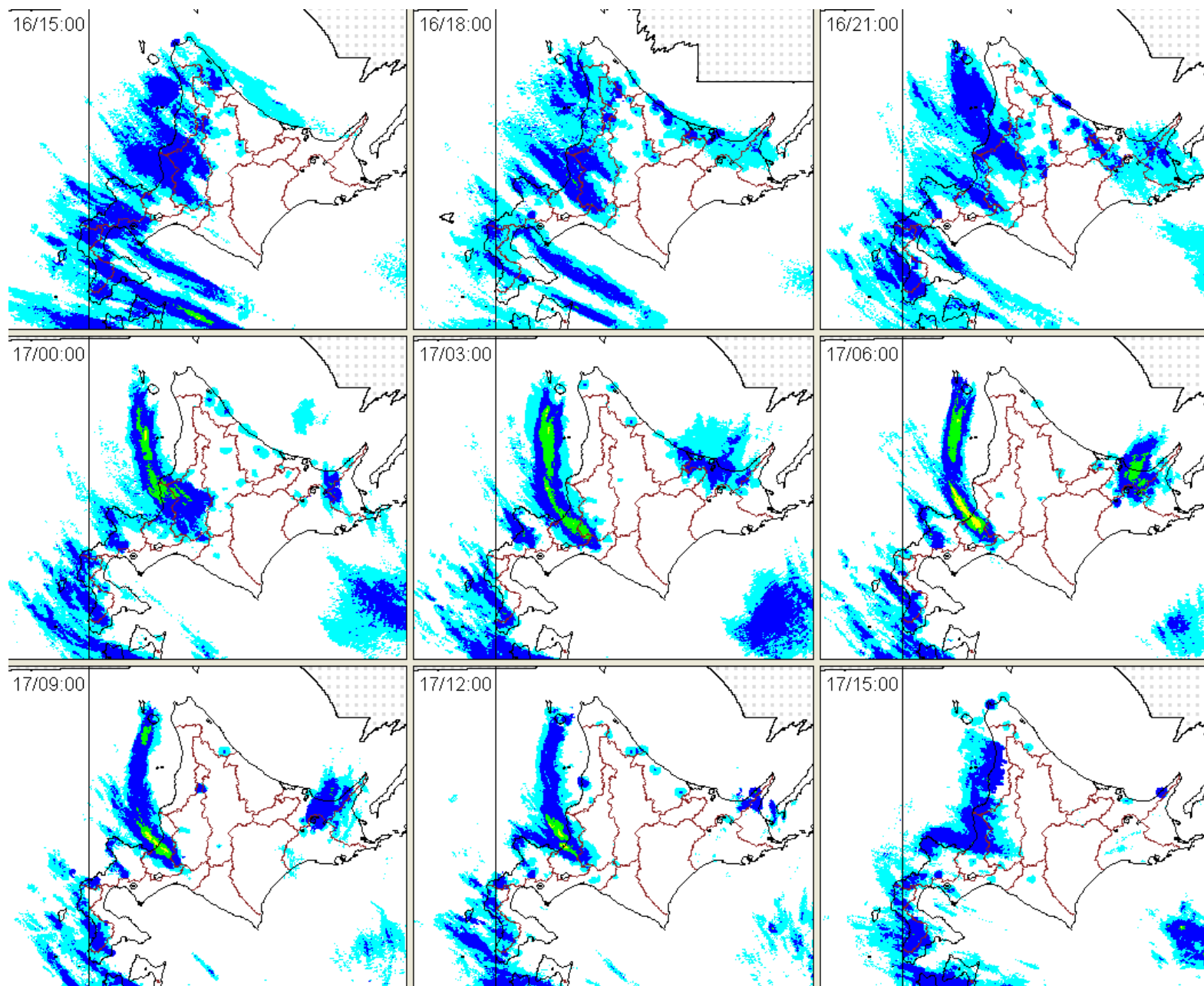


石狩市石狩（石狩北部）の1/16日17時～1/17日17時までの毎時降雪量の状況



MAX [cm]
 S1 9 (17日 04:00)
 S3 25 (17日 06:00)
 S12 53 (17日 13:00)
 S24 57 (17日 17:00)
 積雪深 115 (17日 17:00)

1/16日15時～1/17日15時までの3時間毎の解析雨量の分布図



北海道地方の大雪について

今回の大雪は雪雲の集中による大雪パターンのひとつ

北海道に大雪をもたらす現象

1. 低気圧

・発達した低気圧の通過。

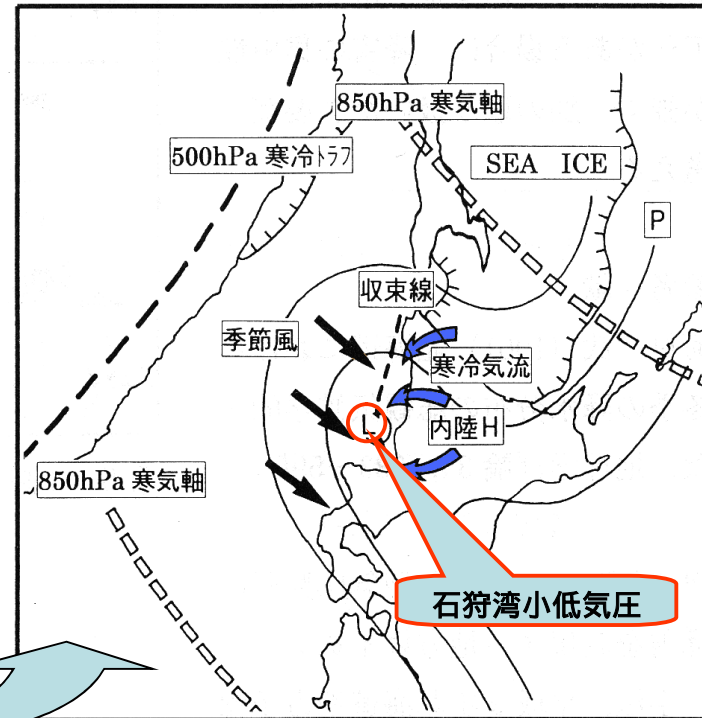
2. 冬型の気圧配置

(1) 西高東低の強い冬型(冬季前半に多い)

・気圧の傾き急。強い寒気、強い風。日本海側で面的にやや広い大雪。

(2) 雪雲の局地的集中(冬季後半に多い)

・気圧の傾き緩い。強い寒気、小低気圧や収束線の形成、道央圏を中心に局地的大雪。



雪雲の局地的集中の概念図

・道央圏の交通、航空機への重大な影響。
道路交通網の遮断。
JRの運休(都市線、遠距離線とも)。
航空機(千歳・丘珠)の欠航。

冬型の気圧配置が緩み内陸に高気圧が形成される
上空に強い寒気を伴った気圧の谷が接近
北海道の西海上で大陸からの季節風と北海道内陸部からの風がぶつかり、収束線や小さな低気圧が形成される
収束線上又は小低気圧周辺にできた活発な雪雲が陸上へ進入したところで大雪となる